

河川生態学術研究会 第4回岩木川研究グループ 発表会

母なる川「岩木川」と神秘の湖「十三湖」

～ 自然のしくみ～



入場無料
参加者募集

日時:平成22年1月15日(金) 13:30～17:00

場所:弘前商工会議所

〒036-8567 青森県弘前市上鞆師町18-1 (アクセスは、裏面参照)
TEL 0172-33-4111、FAX 0172-35-1877

開催にあたって

平成18年度より、十三湖やヨシ原などの特徴的な河川環境を有する岩木川下流域を対象に、生態学と河川工学の知見を取り入れた調査・研究を実施し、多様性のある河川環境管理の実現へ向けて「河川生態学術研究会岩木川研究グループ」を発足し、研究を実施してきましたが、このたび平成21年度の成果を皆様方に発表させていただくことといたしました。

近年、国土保全の観点から生物群集を含めた河川の科学的知見を明らかにし、河川の価値を理解・評価し、持続的河川管理のあり方がますます強く求められています。また、国土保全の立場から、自然再生の問題が課題となってきており、河川生態学術研究の役割はますます重要になってきております。

本研究グループの調査研究成果及び今後の研究方向性を中心にした内容について、皆様方にぜひご拝聴賜りたく、ここにご案内申し上げます。

河川生態学術研究会岩木川研究グループ委員長 八戸工業大学教授 佐々木幹夫

■主 催:河川生態学術研究会 岩木川研究グループ、国土交通省 東北地方整備局

■お問い合わせ先:国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 調査第一課、TEL017-734-4560

河川生態学術研究会 岩木川研究グループ 発表会

母なる川「岩木川」と神秘の湖「十三湖」～ 自然のしくみ～

発表タイトル

1. 平成 21 年度岩木川研究グループ研究概要報告

佐々木 幹夫* (八戸工業大学大学院工学研究科)

【セッション1】十三湖の汽水環境、物質循環と食物網の把握

2. 十三湖における塩分と溶存酸素の挙動

佐々木 幹夫、田中 仁・梅田 信* (東北大学大学院工学研究科)

3. 土砂・物質動態からみた十三湖および岩木川の環境形成システムについて

藤田 光一・天野 邦彦・望月 貴文* (国土交通省 国土技術政策総合研究所)

4. 河川流量の変動がヤマトシジミの成長に及ぼす影響

笠井 亮秀 (京都大学大学院農学研究科)、東 信行* (弘前大学農学生命科学部)、
和田実 (長崎大学大学院生産科学研究科)

【セッション2】ヨシ原の形成・維持機構、生態的機能の把握

5. 岩木川河川敷におけるヨシ原の人為攪乱によるヨシ群落への影響

齋藤 宗勝 (盛岡大学短期大学部)、竹内 健悟* (青森市立浪岡北小学校)、
齋藤 信夫 (青森市立青森南中学校)

6. 岩木川河口域ヨシ群落の遺伝的多様性

杉山 修一*・飯田 浩 (弘前大学農学生命科学部)

7. 草原性小型鳥類の餌メニュー

東 信行*、竹内 健悟

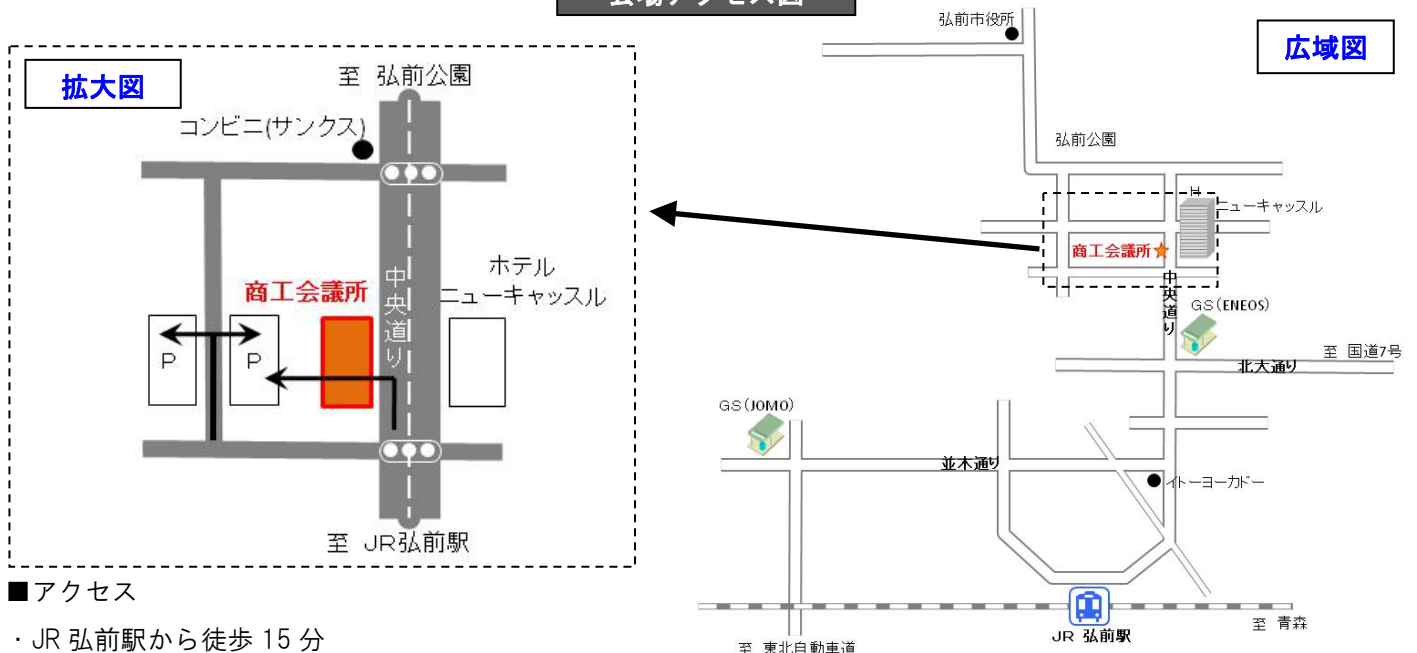
【セッション3】流域の地形・地質、河川構造、河川流域環境の歴史的变化の把握

8. 十三湖における約 6000 年前以降の環境変化

小岩 直人* (弘前大学教育学部)

*は発表予定者

会場アクセス図



■ アクセス

- ・ JR 弘前駅から徒歩 15 分
- ・ 東北自動車道大鰐弘前インター、黒石インターから 25 分